

授業科目(ナンバリング)	日本語コミュニケーションB (CB205)			担当教員	佐野 香織		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>本講義は、日本語教員養成課程の履修者の必修科目であり、「言語と社会」「言葉のしくみ」研究分野のうち、「社会言語学」の基礎について学ぶ。</p> <p>本講義は、現代日本社会のさまざまな「日本語」を考察する。そして、出身地、地域、性差、状況等によって言葉が多様に使われていることを学んでいく。受講者一人一人が、現実に使われる日本語を通して、自分の言葉を問い直し、自分と社会、日本語教育との関係を考えることができるようになることを目標とする。</p>							②④⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力							
情報収集、分析力							
コミュニケーション力	社会言語学の基礎を理解し、グループで意見交換ができる。				意見シート 提出物	20% 30%	
協働・課題解決力	課題に対し、グループで協力して答えを導き出せる。				課題レポート	10%	
多様性理解力	社会における言葉の働きを理解する。				定期試験	40%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
日本語の分析に関する意見シートで20%、グループ課題の提出物で30%、課題レポートで10%、定期試験で40%を評価する。提出物、意見シートに関しては、翌週の授業内容に反映させる。課題レポートの内容も授業中にフィードバックを行う。							
授業の概要							
日本語を社会言語学の観点から分析し、さまざまな日本語と日本語教育とのかかわりや、社会と言葉の関係について考える視点を養う授業である。受講生自らが日本語使用を観察し、考え、分析できるようになることを目標とする。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：石黒圭（2013）『日本語は「空気」が決める 社会言語学入門』光文社新書 参考書：適宜紹介する 指定図書：石黒圭（2013）『日本語は「空気」が決める 社会言語学入門』光文社新書							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業は学生の考え、意見を中心に進めます。授業を聞いて、気づいたこと、考えたこと、調べたことを発言し、積極的に参加することを期待します。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 導入	社会言語学の基礎について概観する。	理論言語学と社会言語学のちがひ、言語教育との関係（復習）
2	社会言語学とは何か	社会言語学を学ぶにあつたての基本用語を学ぶ	社会言語学に関わる基本用語を復習する
3	地域に根ざした言葉	さまざまな地域で使われている地域方言、さまざまなグループ内で使われている社会方言について考える。 ・方言、共通語、標準語について考える。	方言に関する考えをまとめる（復習）
4	話し手に根ざした言葉	言葉とジェンダー、言葉と世代、役割語について学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
5	聞き手に合った言葉	親疎関係、アコモデーション理論、上下関係について学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
6	状況に合った言葉	場と場面、役割語、待遇表現について学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
6	伝達方法に合った言葉	ジャンル、話し言葉と書き言葉について学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
7	日本語の人称表現	人称表現、キャラクタについて学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
8	言葉と言語	バイリンガリズムとマルチリンガリズム、コードスイッチングとコードミキシング、トランスランゲージングについて学ぶ。	ここまで学んできたトピックの中から興味のあるテーマについてレポート作成（復習）
9	言葉と文化	言語相対論、言語特徴、政治的公正性について学ぶ	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
10	言葉の変化	世代と変化、時代と変化、地理と変化、言語の死について学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
11	言葉と政治（1）	国語と公用語、言語政策、多言語主義と複言語主義について学ぶ。	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
12	言葉と政治（2）	ヨーロッパ言語共通参照枠、コミュニケーション能力について学ぶ	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
13	言葉と社会（2）	これまでのトピックと日本語教育との関係について考える（グループ活動）	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
14	言葉と社会（3）	これまでのトピックと日本語教育との関係について考える（グループ活動）	学んだトピックについての考えをまとめる（復習）
15	まとめ	社会言語学と日本語教育に関してまとめをおこなう。	定期試験準備
16	定期試験	筆記試験	授業を振り返り、試験の準備をする。